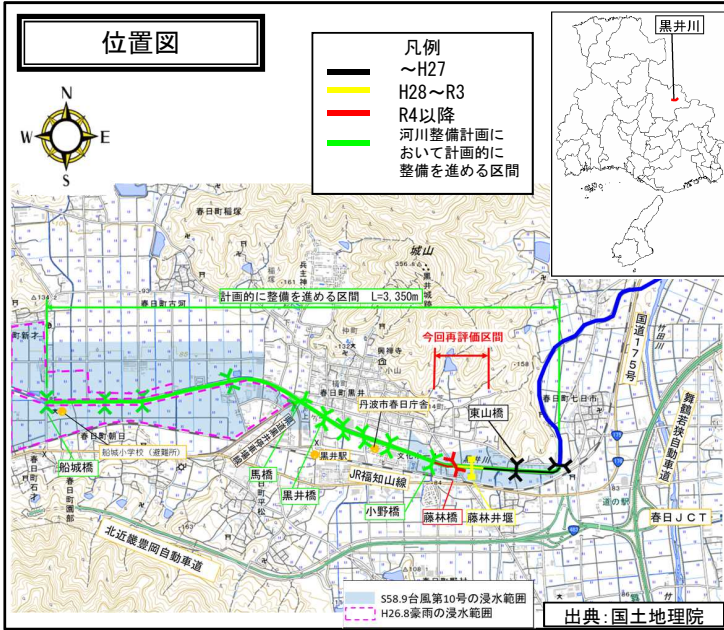


河川事業 一級河川由良川水系黒井川 (継続:再評価〔第1回〕)



事業概要および進捗状況

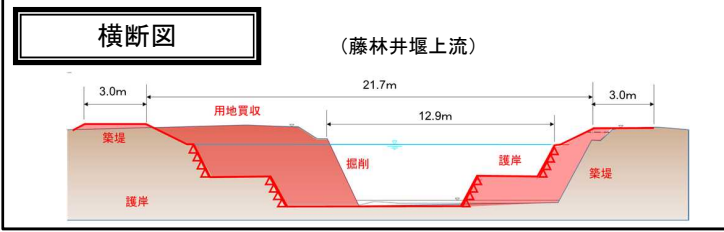
工区	事業区間	整備内容	計画規模	今回評価時点	前回評価時点	
由良川水系 黒井川	東山橋上流 ～ 藤林橋上流	護岸 橋梁 井堰 1橋 1基	1/5	事業費	7.4億円	5.4億円
				残事業費	2.3億円	5.4億円
				進捗率	69%	0%
				完了予定年度	R5	R8

河川整備計画策定年度	H28年度
前回評価年度	H28年度
再評価年度	R3年度

河川整備計画の内、事業中である竹田川、黒井川のB/C	2.1
----------------------------	-----

事業の目的、必要性・優先性

目的	①河川整備計画(H28.5)に基づく治水安全度の向上 (昭和58年9月台風第10号(戦後最大規模の広域的な被害をもたらした洪水)と同規模の洪水に対し、家屋への浸水を軽減する。)
必要性 優先性	①黒井川では、昭和58年、平成2、16、26年など過去から度重なる浸水被害に見舞われており、治水安全度の早期向上が求められている。 ②当事業区間の進捗状況は、上流未整備区間の着手時期に影響を与えるため、着実な事業進捗が求められる。



現況写真



工程表

工種		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
藤林井堰	用地										
	上下部工										
藤林橋	用地										
	下部工										
	上部工										
護岸 河床掘削	用地										
	L=200m										

■ : 前回計画
■ : 実施・計画

進捗状況

	事業進捗状況・予定	整備効果
全体	東山橋上流～藤林橋上流 井堰1基、橋梁1橋、護岸等	昭和58年9月台風10号程度の洪水に対し、家屋への浸水を軽減させる。
整備計画策定～ 再評価まで (H28～R3)	井堰 1基 橋梁 1橋 (下部工)	昭和58年9月台風10号程度の洪水に対し、家屋への浸水を軽減させる。
今後予定 (R4～R5)	橋梁 1橋 (上部工) 護岸・河床掘削	昭和58年9月台風10号程度の洪水に対し、家屋への浸水を軽減させる。

再評価の経緯・結果

再評価に至る経緯等	現道は通学路・バス路線で比較的交通量の多い道路であることから、地元協議の結果、藤林橋架替に伴い、仮橋設置の必要が生じたため、事業費を増額する。
再評価の結果	事業の必要性は、前回評価時と変わっておらず、地域住民の安全・安心な生活環境を確保するため、事業を継続する必要がある。